

# 2026年 シラバス

|       |       |          |         |
|-------|-------|----------|---------|
| 履修規定  | 必修課目  | 授業課目     | 衛生管理技術  |
| 履修学年  | 2年    | コース      | 理容科・美容科 |
| 担当教員  | 黒木 正善 | 経歴       | 薬剤師     |
| 担当教員  |       | 経歴       |         |
| 授業時間数 | 10    | 事業方法及び場所 | 教室 校内   |

## 1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・感染を防止する手段の1つが消毒法であり、理容師・美容師は業務と消毒との関係性を論理的に学習する。
- ・衛生管理における実践例の衛生管理要領を学びながら、1年次で学んだ消毒法の内容を確認する。
- ・国家試験に頻出の内容について詳しく取り上げることで合格率向上を目指す。

## 2. 学習内容

- ・現場で使用する理容・美容の器具の種類、材質、構造に応じた適切な消毒方法について、しっかりと理解させる。
- ・理容師、美容師自身や客が感染から身を守るため、感染を防止する手段として消毒法があり、業務と消毒との関係性を理論的に理解させる。

## 3. 学習方法

- ・各消毒薬の長所、短所の復習と確認する。
- ・濃度計算法の問題集を使用し、解き方を確認する。
- ・講義形式を基本とし、国家試験に向けた演習授業も適宜取り入れる。

## 4. 学習評価

- ・授業への参加を単位認定のための基礎条件とし、学期末テスト（70点以上であること）により評価する。
- ・学習態度、提出物、小テストで評価する。

|     |                          |              |   |
|-----|--------------------------|--------------|---|
| 教科書 | 衛生管理<br>(日本理容美容教育センター発行) | 参考文献<br>副教材等 | ワークブック<br>(日本理容美容教育センター発行)<br>オリジナルプリント |
|-----|--------------------------|--------------|---|

## 学習計画

| 月                | 学習項目                           | 学習内容・方法  |
|------------------|--------------------------------|--|
| 4月<br>5月         | 消毒に関連のある<br>理容師美容師法<br>関係法令    | 消毒法総論の復習と確認。<br>理容師法・美容師法と法令で定められる消毒法に<br>ついての復習と確認。<br>オリジナルプリントの活用   |
| 6月<br>7月         | 衛生管理の実施例<br>目的～衛生的取扱い等<br>総合学習 | 衛生管理要領をもとにしっかりと理解させる。<br>オリジナルプリントの活用<br><br><div style="text-align: right;">学期末テスト</div>                          |
| 9月<br>10月<br>11月 | 衛生管理の実施例<br>消毒～自主的管理体制         | 衛生管理要領をもとにしっかりと理解させる。<br>「消毒法実習」のポイントを再確認して学習させる。<br>ワークブック活用  |
| 12月              | 総合学習                           | 「消毒法実習」における理解の確認。<br>過去問題集を用いてポイントを理解させる。<br>ワークブック活用<br><br><div style="text-align: right;">学期末テスト</div>          |
| 1月<br>2月         | 総合学習                           | 理容師美容師国家試験筆記対策<br>1年次・2年次まとめ（総合学習）<br>ワークブック活用<br>オリジナルプリントの活用<br><br><div style="text-align: right;">学期末テスト</div> |